



平成27度 第4回まなびあいサロン

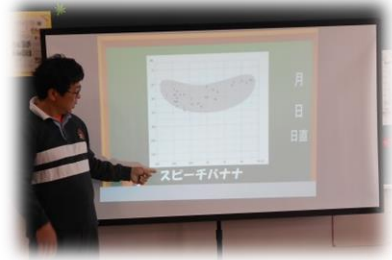
テーマ : 『補聴器・人工内耳』

アドバイザー : 本校自立活動支援センター 飯塚 和也 教諭
同 石垣 太郎 教諭

11月5日(木)に第4回まなびあいサロンを開催しました。

今回のテーマは「補聴器・人工内耳」で、4名の保護者の皆さんが参加してくださいました。

前半は、参加者のお子さん一人一人の聴力検査や補聴器特性のデータを基に、アドバイザーの飯塚和也教諭と石垣太郎教諭から、お子さん一人一人の「きこえ」の状態について詳しい説明を聞きました。また、補聴器と人工内耳の違いやそれぞれの特性についての話や補聴器・人工内耳の最新情報を聞くことが



できました。聾学校でもここ数年、人工内耳を装着しているお子さんが増える傾向にあります。最近では両耳に人工内耳を装着するお子さんも増えています。科学や医療のめざましい発展により、これまでは限界とされていたことも少しずつ可能になってきています。補聴器・人工内耳それぞれの特性を理解して、これらの機器を積極的に活用していきたいものです。



後半はそれぞれのお子さんについて参加者の皆さん方で懇談しました。日頃の子育ての中でなかなか上手くいかないことや、根気よくかかわることでお子さんの様子が変わってきたことなど、親御さん同士だからこそ共感し共有し合えることもあったようです。

少人数ではありましたが、和やかにたくさんお話ができて有意義なひとときとなったようです。

参加して下さった皆様、ありがとうございました。

参加者の感想

- ★とても分かりやすいお話でした。よく分かっていなかったことも多いので、勉強になりました。子どもにより良い環境を・・・と願いながらまた頑張りたいです。
- ★補聴器と人工内耳の違いをきちんと学ぶことができました。補聴器の効果も確認しつつ、将来的に人工内耳が必要かどうかを見極めていきたいです。
- ★最近人工内耳にして、その良さが分かるようになってきましたが、不安もあります。子どもに合った耳環境を与えてあげられるよう頑張らなければと思います。
- ★子どもの成長を感じています。補聴器の機能が分かりました。今後に役立てたいです。